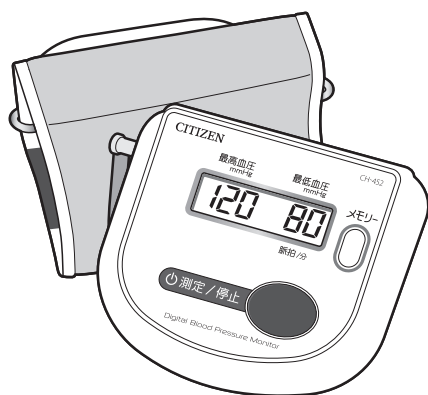


取扱説明書

シチズン上腕式血圧計 CH-452

- ご使用前に本書を必ずお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。紛失しないよう大切に保管してください。
- ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。



目次

使いかたと本体付属品.....	1
-----------------	---

ご使用のまえに

安全上のお願い.....	3
各部のなまえと機能.....	5
電池を入れましょう.....	7

測定しましょう

腕帯（カフ）を巻きましょう ...	9
正しい姿勢を確認しましょう ...	11
測定しましょう.....	13
測定結果を呼び出しましょう ...	17
測定結果を記録しましょう	19

お知らせ

血圧について	21
血圧Q&A.....	25
エラー表示について.....	27
保管とお手入れのしかた	29
EMC技術資料.....	31
故障かな？と思ったら	33
製品仕様	34
保証規定・保証書.....	裏表紙

使いかた

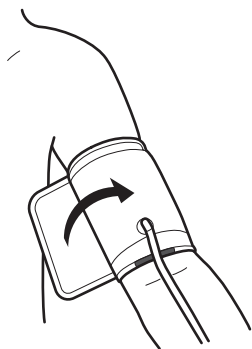
3ステップでカンタン測定

毎日測って健康管理に役立てましょう!!

ご使用のまえに ● 電池を入れます

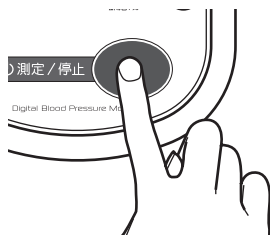
🔍 7 ページ参照

1



腕帯（カフ）を腕に巻き、青い帯が腕の中央に位置するように面ファスナーで固定します。

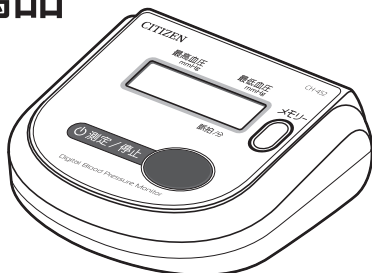
2



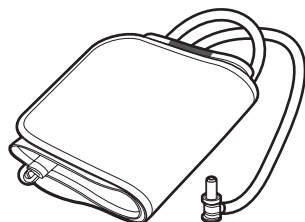
リラックスした状態で、「測定 / 停止」スイッチを押して測定を始めます。

本体付属品

以下のものがそろっているかご確認ください。

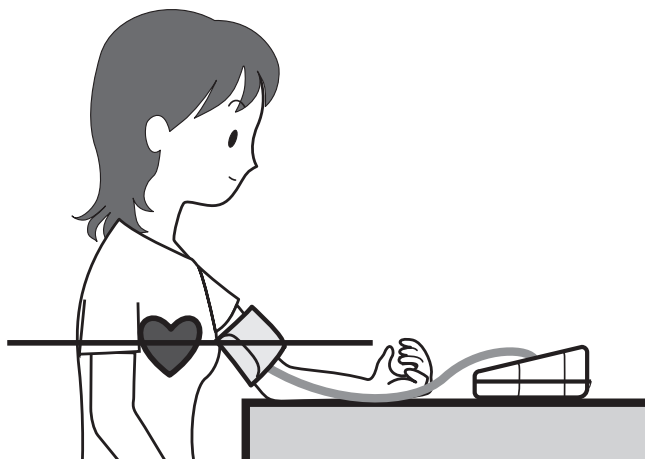


● 本体



● 腕帯（カフ）
型番：SCN-003

3



測定中は楽な姿勢で安静にしてください。
エアホースを折り曲げた状態で使用しないでください。



- 単3形乾電池×4本
(モニター用)



- 取扱説明書 (保証書付)
- 医療機器添付文書

安全上のお願い

ご使用の前に、この「安全上のお願い」をよくお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合



注意

人が傷害を負ったり、物的損害*の発生する可能性が想定される場合

* 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。



強制

必ず実行していただく「強制」内容です。



禁止

してはいけない「禁止」内容です。



警告



強制

測定結果の自己判断、および治療は危険です。
必ず医師の指導に従ってください。

→ 自己判断は、病気の悪化につながるおそれがあります。



強制

心臓疾患、その他循環器疾患、重度の血行障害のある方、ペースメーカーをご使用の方や乳腺切除した方は、医師の指導に従ってください。

→ 体調不良をおこすおそれがあります。



強制

電池の液が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

→ けがなどの原因になります。



強制

この血圧計のエアホースソケットやカフのエアホースプラグの形状は、国際規格で規定されているものとは異なるため、他の医療機器や器具と誤接続が発生する可能性があります。血圧計の近くで他の医療機器や器具を使用する場合、誤接続を防ぐ対策を講じてください。

→ 誤接続状態で使用すると、事故やけがのおそれがあります。



禁止

分解・修理・改造をしないでください。

→ 事故やけがの原因になります。



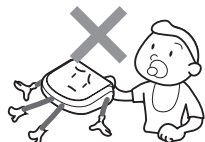
 注 意



禁止

お子様や意思表示ができない方へのご使用はおやめください。

→ 事故やけがの原因になります。



禁止

長時間連続して測定しないでください。

→ うっ血、はれなどの原因になります。



禁止

血圧測定以外に使用しないでください。

→ 事故やけがの原因になります。



禁止

血圧計の近くで、携帯電話などを使用しないでください。

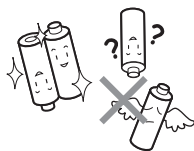
→ 誤作動をおこすおそれがあります。



禁止

古い電池と新しい電池、種類のちがう電池を同時に使用しないでください。電池の $\oplus$ $\ominus$ の向きを間違えないようにしてください。

→ 漏液、発熱、破裂などをおこし、本体が破損する原因になります。



禁止

本体に無理な力を加えたり、落としたりしないでください。

→ 故障の原因になります。



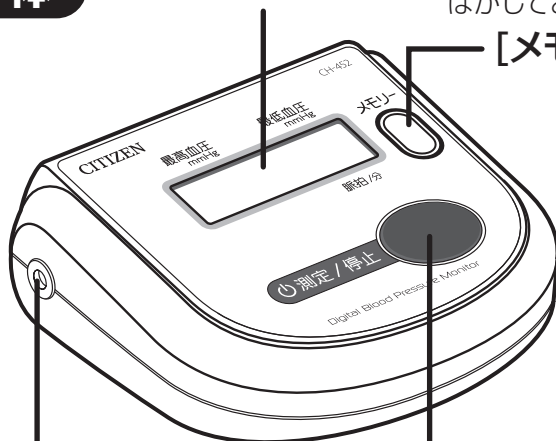
各部のなまえと機能

本 体

表示部

※表示部の透明シールをはがしてお使いください。

[メモリー]スイッチ



エアホースソケット
(エアホースプラグを接続する)

[測定/停止]スイッチ

腕帯(カフ)

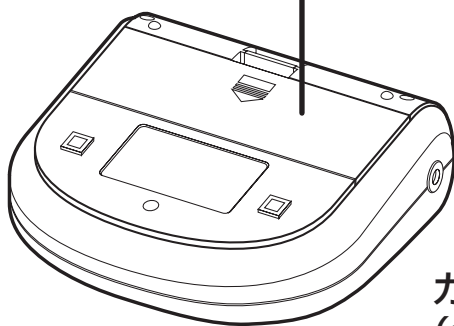
※適用腕周範囲：
22 cm～32 cm

青い帯

型番：SCN-003

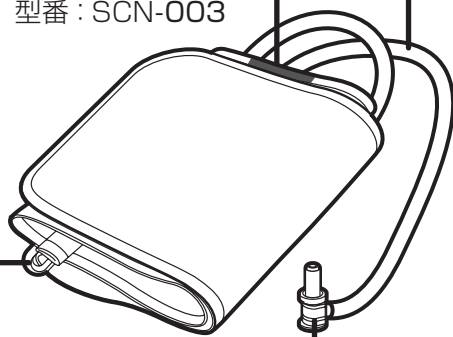
エアホース

電池カバー



カフリング
(金具)

エアホースプラグ



※腕帯は消耗品です。腕帯の寿命は約 2000 回です。腕帯が汚れたり、破損や空気漏れするなど新しくお求めになる場合は、弊社お客様相談室 (0120-88-6295) でお受けします。

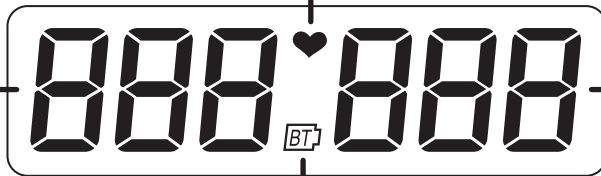
表示部

最高血圧値

測定マーク

測定中、脈拍を検知
すると点滅します。

最低血圧値・
脈拍数



電池消耗マーク

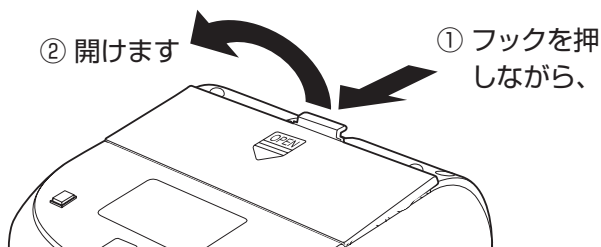
電池が消耗したときに表
示されます。(8 ページ)

ご使用のまえに

電池を入れましょう

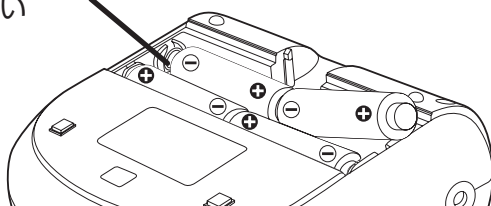
まず電池を入れましょう

1 電池カバーを外します



2 電池を入れます

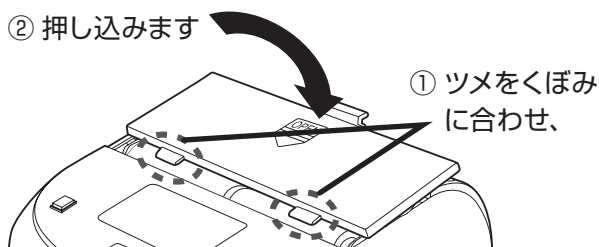
⊕ ⊖ を間違えないように
入れてください



※ 必ずバネの出ている⊖側から入れてください。

3 電池カバーを閉めます

カバーを押さえながら矢印方向にずらし
「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

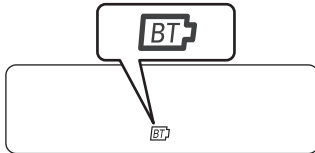


電池を入れましょう

こんなときは電池を交換しましょう

BT マークが表示されたとき

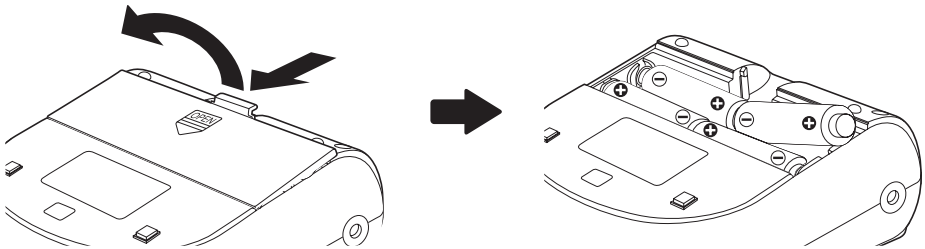
[測定／停止] スイッチを押しても何も表示されなくなったとき



→ 4 本同時に交換しましょう

電池を取り出すときは・・・

電池カバーを外し、電池を取り出します。



注 意

- 電池を取り出すと、記憶されているすべての測定結果が消去されます。電池交換の前に、測定結果をメモしておくことをおすすめします。
- 付属の乾電池はモニター用ですので、所定の電池使用回数を満たさない場合があります。
- アルカリ電池とマンガン電池を混ぜて使用しないでください。
- アルカリ電池、マンガン電池以外は使用しないでください。
- 充電式の乾電池は使用しないでください。
- ご使用済みの乾電池は、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処分してください。

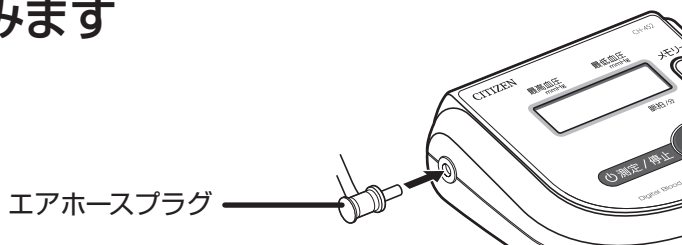
測定しましょう

腕帯（カフ）を巻きましょう



- 腕帯は素肌、もしくは薄い下着の上から巻いてください。
- 厚い上着を着ている場合は、脱いでから腕帯を巻いてください。また、衣服などをまくり上げると上腕部が圧迫されて正しく測定できない場合があります。
- 腕周囲が22cm未満の方、32cmを越えた方が測定した場合、正しく血圧を測定できない場合があります。

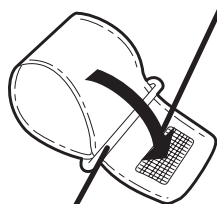
1 エアホースプラグを本体に差し込みます



2 わんたい 腕帯を左腕に通します

※ 腕帯がカフリング（金具）から外れた時は、面ファスナーが付いている面が外側になるようにカフリング（金具）に通してください。

① 面ファスナーをはがして広げ、



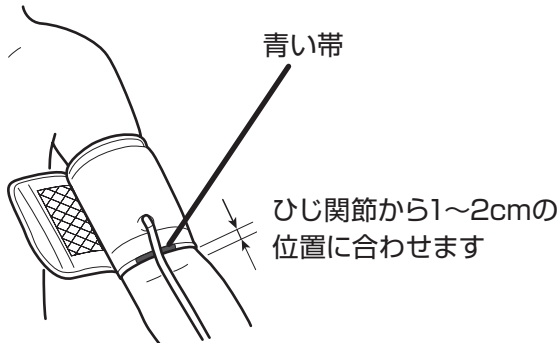
カフリング（金具）



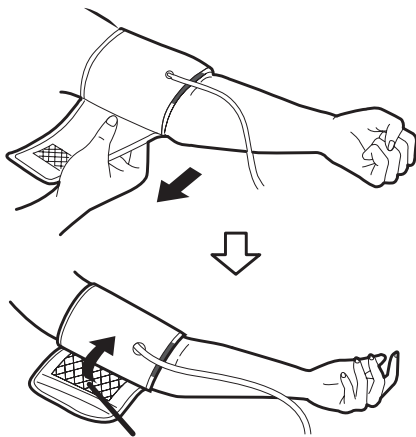
② 青い帯が手のひら側に来るように腕に通します

腕帯（カフ）を巻きましょう

3 わんたい 腕帯の青い帯を腕の中心に合わせます



4 わんたい 腕帯を腕にぴったり巻きつけ、面ファスナーで固定します



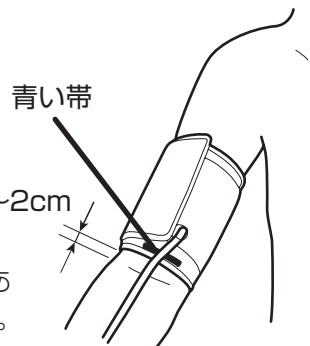
ポイント 正しく測定するためには・・・

- 巻きつけがゆるすぎたり、締めつけすぎると、正しく測定できないことがあります。
- 測定する時は正しい姿勢をとりましょう。（☞11ページ）

右腕でも測定できます

右腕で測定するときも青い帯を腕の中心に合わせ 1~2cm させてください。

※血圧は左右で 10 mm Hg 程度の差がでる場合がありますので、毎回同じ側の腕で測定してください。



測定しましょう

測定しましょう

正しい姿勢を確認しましょう



ポイント!!

○血圧は測定するときの姿勢や時刻によって変化します。毎日同じ時刻に、正しい姿勢で測るよう心がけることが大切です。

1 姿勢を整えましょう

背筋をのばし、深呼吸してリラックスしましょう。

2 腕帯（カフ）を心臓と同じ高さにしましょう

3 手のひらを上に向けて、力を抜きましょう

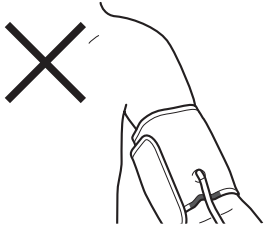
4 脚を組まないようにしましょう



正しい姿勢を確認しましょう

ポイント

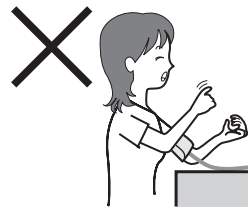
正しく測定するためには



- 腕帯をゆるく巻かない。



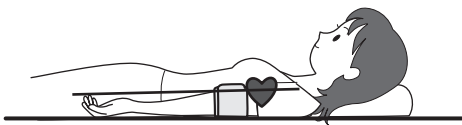
- 前のめりにならない。



- 測定中に動いたり話したりしない。

測定しよう

寝て測る場合



- ① あお向けになります。
- ② 手のひらを上にして腕を伸ばし、リラックスします。

測定しましょう

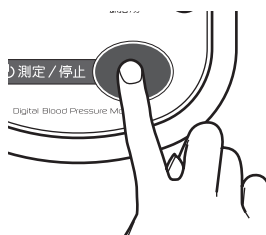
測定しましょう



測定する前に・・・

- きちんと腕帯（カフ）を巻いてください。（[P.9ページ](#)）
- 正しい姿勢で測定しましょう。（[P.11ページ](#)）

1 [測定／停止]スイッチを押して測定を開始します



全点灯表示時の **BT** マークは、
電池交換のお知らせではありません。



- 最適な圧力まで自動的に
加圧されます。



- 脈拍を感知すると測定
マーク ♥ が点滅します。



測定しましょう

※ 測定を止めるときは、[測定/停止]スイッチを押して停止してください。[測定/停止]スイッチを押しても空気が抜けない場合は、本体からエアホースプラグを抜き、腕から腕帯を外してください。

【マニュアル加圧】

- [測定/停止]スイッチを押し続け、停止したい（最高血圧より約40mmHg高い）加圧値でスイッチを離すと、その圧力で加圧を停止させることができます。
加圧上限値は280mmHgです。



測定しましょう

測定しましょう

2 測定結果が表示されます

最高血圧値 — **120 80** — 最低血圧値

※最高／最低血圧値（2秒間）と
脈拍数（1秒間）が交互に表示
されます。



PUL 60 — 脈拍数

測定結果は自動的に記録されます。

測定結果の呼び出し方については17ページを参照してください。

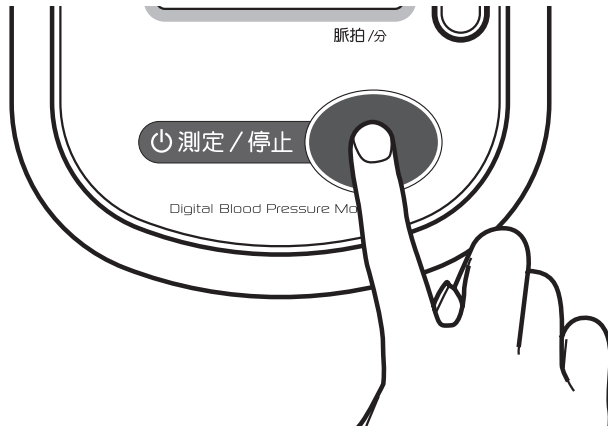
血圧は毎日測って測定値を記録しましょう

血圧は、長期のデータを見ることが大切です。
お薬（血圧を下げる薬等）を服用した時間も考慮して、
1日のうちで最も安定した状態が保てる時間帯を
選んで、毎日できるだけ同じ時刻に測定しましょう。

19ページに「血圧記録用紙」があります。
コピーしてお使いください。



3 測定後、[測定／停止]スイッチを押して電源を切ります



- ※ 測定後に電源を切り忘れても、約3分後に、自動的に電源が切れます。
- ※ 測定が終了したら、エアホースプラグを本体から抜き腕帯をゆるめて、上腕から腕帯を抜きます。

測定しましょう

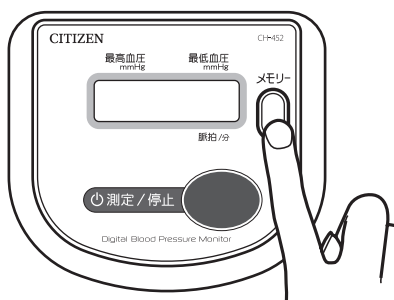
測定結果を呼び出しましょう

測定結果を呼び出してみましょう

90回分の測定結果を記録できます。

平均値も自動的に計算されますので、日々の健康管理にお役立てください。

1 [メモリー]スイッチを1回押します



3A



平均値を示す「3A」を表示したあと、最新3回分までの各測定結果の平均値を表示します。

※ 3回以上測定しなければ、平均値は表示しません。

2 さらに[メモリー]スイッチを押すと 過去の測定結果を見ることができます

スイッチを押すたびに、前回、前々回とさかのぼります。
スイッチを押し続けると過去の測定結果を早送りできます。

メモリー番号表示の後、
測定結果を表示します。

1

[メモリー番号 1] が最新の
データになります。

1、2、3、……、89、90
新しい → 古い



120 77

測定しましゅう

- 電池交換をすると、前回の測定結果は消去されます。電池交換の前に、測定結果をメモしておくことをおすすめします。

※メモリー消去のしかた

電池を取り出すと、記憶されているすべての測定結果が消去されます。(P.8 ページ)

測定結果をメモしておくことをおすすめします。

お知らせ

測定結果を記録しましょう

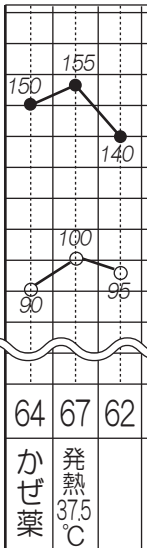
血圧記録用紙

※コピーしてお使いください

●：最高血圧 ○：最低血圧

年

月

日	付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
測定時刻														
血圧値 (mmHg) 記入例														
														
脈拍数 (拍/分)														
メ														
モ														

お知らせ

測定結果を記録しましょう

[illegible]

お知らせ

血圧について

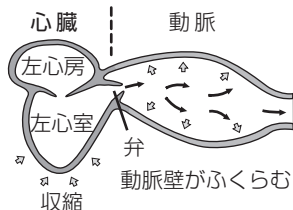
血圧とは…

心臓は体の隅々まで血液を循環させるためのポンプで、血液は心臓が収縮して動脈内に拍出されています。成人の心臓は握りこぶしくらいの大きさで、1日に10万回以上も拍動しています。

血圧とは、心臓から送り出される血液の流れによって、動脈の壁にかかる圧力のことです。送り出される血液の量と動脈の太さと柔軟性などによって血圧は決まります。一般に血管は加齢とともにしなやかさを失うと言われ、血圧も加齢とともに上昇していく傾向があります。

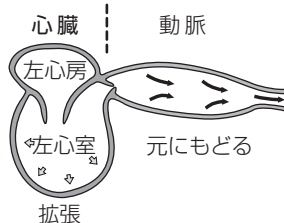
血圧を測定する場合、通常、最高血圧と最低血圧が記録されます。心臓が収縮して血液が心臓から送り出されるときの最も高い血圧を収縮期血圧（最高血圧）といい、心臓が拡張して血管にかかる圧力が最低のときの血圧を拡張期血圧（最低血圧）といいます。

【最高血圧とは】



心臓が収縮して血液が送り出されたときの血圧が「最高血圧」です。

【最低血圧とは】



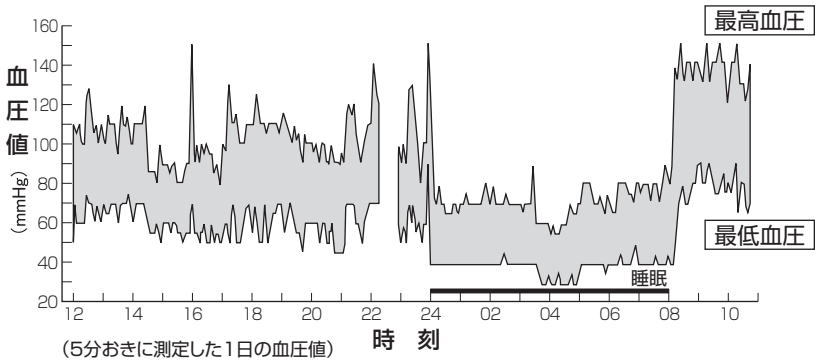
心臓が拡張して血液が戻ったときの血圧が「最低血圧」です。

血圧は常に変化しています

血圧は、体のリズム、姿勢、精神状態、ストレス、気温などの影響を受けやすく、健康な方でも1日の間にかかなり大きく変動しています。たとえば、日中は高く夜間は低下します。また、食事中や会話中などは血圧が上がりますが、食後は下がります。日常生活の1つ1つの動作をとっても血圧は常に変動しています。

下の図は、日常生活における1日の血圧の変動の一例です。

【血圧の日内変動の一例】



● Bevan AT, Honour AJ, Stott FH. Clin Sci 1969;36:329-44.

血圧について

高血圧とは

世界保健機関（WHO）、国際高血圧学会（ISH）では、下図のように血圧の分類を定めています。医療機関で測定した最高血圧が140mmHg以上、最低血圧が90mmHg以上に該当するものを高血圧と定義しています。一言に高血圧と言っても、血圧が「いつ高いのか」によって異なります。朝方の血圧が高い「早朝高血圧」、夜間の血圧が高い「夜間高血圧」といった特定の時間帯だけ血圧が高くなるタイプや、病院などでの測定値が家庭での測定値よりも高くなる「白衣高血圧」、病院での測定値は正常と言われるが家庭では高い「仮面高血圧」といった、測定環境で数値が変わるタイプなどがあることがわかってきました。

家庭で測定するメリットは、医療機関などで測定する値よりも血圧の変動に関する情報が多く得られ、治療中の際には薬の作用を確認する重要な情報があると言われています。

高血圧は、自覚症状をとまなわず進行し、気付かないうちに動脈硬化を促進させ、心筋こうそくや脳卒中などの生命に関わる疾病を引き起こす要因と言われています。

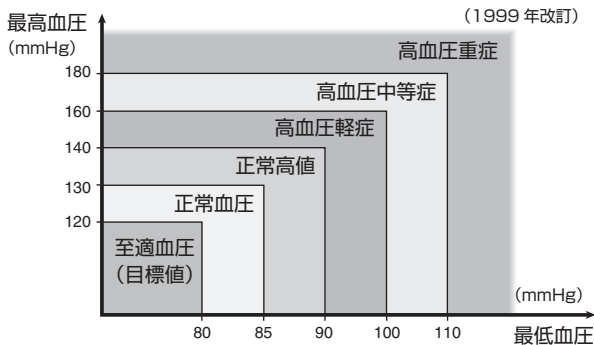
しかし、自分の血圧を知ること、日々の血圧状態を把握でき、日々の食事や運動などの生活習慣を見直すための重要なヒントになります。家庭での血圧測定には、病院などでわからない情報を含んでいることもあります。継続的に家庭での血圧測定を心がけ、体の重要な情報を見落とさないようにしましょう。

高血圧による病気

高血圧は、自覚症状をとまなわず進行し、気付かないうちに動脈硬化を進行させ、心筋こうそくや脳卒中などの生命に関わる疾病を引き起こす要因と言われています。

脳	脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）
心血管	心臓病（うっ血性心不全、心肥大、心筋こうそく、狭心症）
腎臓	腎不全
その他	糖尿病など

WHO/ISH血圧分類



日本人の血圧の平均値

日本人の血圧の平均値を示します。

個人差もあるため、あくまで目安として、ご自分の血圧を判断するときの参考にしてください。

出典：厚生労働省 『平成 29 年国民健康・栄養調査報告』 による

	年 代	平均値 (mmHg)	
		最高血圧	最低血圧
男 性	20～29 歳	116.6	74.5
	30～39 歳	119.4	79.0
	40～49 歳	127.8	83.6
	50～59 歳	132.4	86.1
	60～69 歳	137.8	85.6
	70 歳以上	139.5	81.2
	40～89 歳	135.4	83.9
女 性	20～29 歳	108.9	68.4
	30～39 歳	110.5	71.3
	40～49 歳	118.1	75.8
	50～59 歳	123.6	78.3
	60～69 歳	132.5	80.0
	70 歳以上	136.3	79.0
	40～89 歳	128.1	78.3

注) 血圧を下げる薬服用者除外 2回測定値の平均値

血圧Q&A

質 問



病院で測ってもらう血圧値と
家で測る血圧値がちがうのはなぜですか？

A 答え

病院では、不安や緊張感から、家庭で測るよりも 10 ～ 20mmHg ほど高くなることがあります。家庭での測定で、普段からご自分の血圧の傾向を知っておくと診察の際に役立ちます。

質 問



測るたびに血圧値がちがいますが
なぜですか？

A 答え

次のように、さまざまな要因で血圧は変動します。

- 季節、気温
- 体のリズム、体調、姿勢、運動
- 精神状態、ストレス

ストレスや感情の起伏といった精神的な影響も受けやすく、緊張すると高くなり、リラックスすると低くなる傾向にあります。

また、正しい姿勢で測定していない場合や、腕帯（カフ）を正しく巻いていない場合にも、変動しやすくなります。

質 問

家庭で血圧を測る意味は？



A 答え

家庭ではリラックスした状態で測定できるため、より安定した血圧を測定できるからです。
毎日同時刻に測定して日々の血圧の変化を記録し、その結果を基に、かかりつけの医師に相談することをおすすめします。

質 問

手首の血圧値とかなりちがいますがなぜですか？

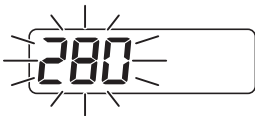


A 答え

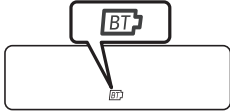
手首と上腕の血圧値の差は、高血圧症、糖尿病、腎臓病、動脈硬化など動脈の閉塞が生じるような疾患がある方の場合、健康な方より大きな差がでることがあります。運動や入浴直後の測定や正しい姿勢で測定しなかった時なども大きな差がでることがありますので、自分で判断せずに必ず医師の指導にしたがってください。

エラー表示について

測定ができない!!

エラー表示	原因	対処
 	腕帯（カフ）の巻きかたがゆるすぎます。	腕帯（カフ）を巻きなおし、安静にしてもう一度測定してください。 (9ページ「腕帯（カフ）を巻きましょう」参照)
	280mmHg以上加圧した。	測定中、自動的に圧力が下がらない場合には、測定／停止スイッチを押して測定を中止して、腕帯（カフ）を外してください。

エラー表示について

エラー表示	原因	対処
	乾電池が消耗しています。	4本とも新しい乾電池と交換してください。 (7ページ「電池を入れましょう」参照)
	脈拍数が測定範囲外(39拍/分以下、または181拍/分以上)でした。	腕帯(カフ)を巻きなおし、深呼吸などリラックスしてから、もう一度測りなおしてください。 (脈拍数が測定範囲外の場合はEr表示になります。)
	本体が正常に作動していません。	お買い上げ店、または弊社お客様相談室へお問い合わせください。

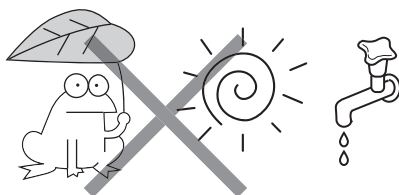
お知らせ

保管とお手入れのしかた

- 直射日光が当たる場所、高温多湿の場所、塩分や硫黄分の多い場所、ほこりの多い場所や水のかかる場所には保管しないでください。

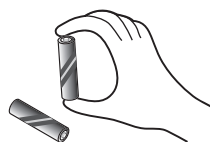
また、水洗いもしないでください。

故障の原因となります。



- 長期間使用しない場合は、電池を外してください。

電池からの液漏れにより、故障することがあります。



- 本体や腕帯をアルコール、シンナー、ベンジンなどで絶対に拭かないでください。

材質を傷めるおそれがあります。



- 腕帯を無理やり曲げたり、引っ張ったりしないでください。

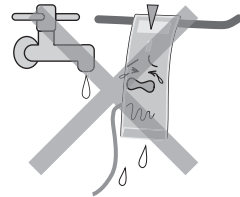
加圧不良の原因となります。



保管とお手入れのしかた

- 腕帯（カフ）は洗濯したり、水に濡らしたりしないでください。

故障の原因となります。



- 本体や腕帯がひどく汚れたときは、中性洗剤をしみこませた布で汚れをよく拭き取り、乾いた布で拭いてください。



- 本体を廃棄するときは、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処分してください。



EMC技術資料

シチズン上腕式血圧計CH-452は、医用電気機器の安全使用のために要求されているEMC(電磁両立性)規格、IEC 60601-1-2:2014に適合している装置です。EMC規格は、医用電気機器を安全に使用するため、機器から発生するノイズが他の機器に影響を及ぼしたり、他の機器(携帯電話等)が発する電磁波から受ける影響を、一定のレベル以下に抑えるよう規定した規格です。IEC 60601-1-2:2014(5.2.2項)において、機器が安全に機能するためのEMC環境に関する詳細な情報を使用者に提供することが求められているため、技術的な説明を以下に記載します。(詳細は、IEC 60601-1-2:2014をご参照ください。)

本製品をお使いいただく際には、付属の添付文書および取扱説明書をよく読んでお使いください。

EMC(電磁両立性)とは

EMC(電磁両立性)とは、次の二つの事項を満たす能力のことです。

- ・周囲の他の電子機器に、許容できない障害を与えるようなノイズを出さない。(エミッション)
- ・周囲の他の電子機器から出されるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発揮できる。(イミュニティ)

EMC(電磁両立性)にかかわる技術的な説明

医用電気機器は、EMCに関して特別な注意を必要とし、次に記載するEMCの情報に従って使用する必要があります。

警告 本機器は電磁両立性(EMC)に関して、特別な注意が必要であり、EMC技術資料に記載されたEMC情報にもとづいて使用しなければなりません。

- ・携帯および移動無線周波数(RF)通信機器により本機器は影響を受けることがあるので、30cm以上離して使用することが望ましい。
- ・本機器は、他の機器に密着させたり、重ねた状態で使用しないこと。
- ・アクセサリ/オプション品は、弊社の指定品を使用すること。指定品以外のアクセサリ/オプション品を使用すると電磁放射波(エミッション)が増加したり妨害に対するイミュニティが低下したりすることがある。

表 1 - ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁エミッション -

ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁エミッション			
シチズン上腕式血圧計CH-452は次に指定した電磁環境内での使用を意図している。シチズン上腕式血圧計CH-452の顧客又は使用者は、下記の環境で使用されることを確認すること。		電磁環境 - ガイダンス	
エミッション試験	適合性		
RFエミッション CISPR11	グループ1	シチズン上腕式血圧計CH-452は、内部機能のためだけにRFエネルギーを使用している。従って、そのRFエミッションは非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。	
RFエミッション CISPR11	クラスB		
高周波エミッション IEC 61000-3-2	非適用	シチズン上腕式血圧計CH-452は、家庭用施設および家庭目的に使用される建物に電力を供給する公共の低電圧用の配電網に直接接続された施設を含むすべての施設での使用に適する。	
電圧変動/フリッカエミッション IEC 61000-3-3	非適用		

表 2 - ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ

ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ			
シチズン上腕式血圧計CH-452は次に指定した電磁環境内での使用を意図している。シチズン上腕式血圧計CH-452の顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。			
イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合レベル	電磁環境 - ガイダンス
静電気放電(ESD) IEC 61000-4-2	±8 kV 接触 ±15 kV 気中	±8 kV 接触 ±15 kV 気中	床は木材、コンクリート又はセラミックタイルであること。床が合材材料で覆われている場合、相対湿度は最低30%であること。
電氣的ファーストランジェント/バースト IEC 61000-4-4	±2 kV 電源ライン ±1 kV 入力ライン	非適用	非適用
サージ IEC 61000-4-5	±1 kV ライン-ライン間 ±2 kV ライン-接地間	非適用	非適用
電源入力ラインでの電圧ディップ、短時間停電および電圧変動 IEC 61000-4-11	0%UT(0.5サイクル) 0%UT(1サイクル) 70%UT(25/30サイクル) 0%UT(250/300サイクル)	非適用	非適用
電源周波数(50/60 Hz)磁界 IEC 61000-4-8	30 A/m	30 A/m	電力周波数磁界は、典型的な商用又は病院環境内の典型的な場所でのレベルにあること。

備考 UTは、検査レベルを加える前の交流電源電圧である。

表 3 - ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ -

ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ			
シチズン上腕式血圧計CH-452は次に指定した電磁環境内での使用を意図している。シチズン上腕式血圧計CH-452の顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。			
イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合レベル	電磁環境 - ガイダンス
伝導 RF IEC61000-4-6	3 Vrms(150 kHz~80 MHz) 6 Vrms(150 kHz~80 MHz)間のISM及びアマチュア無線帯域	非適用	携帯形および移動形RF通信機器は、シチズン上腕式血圧計CH-452のいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方程式から計算された推奨分離距離より近づけて使用しないこと。 推奨分離距離 非適用
放射 RF IEC61000-4-3	10 V/m(80 MHz~2.7 GHz)	10 V/m	

$d = 1.2 \sqrt{P}$ 80 MHz~800 MHz
 $d = 2.3 \sqrt{P}$ 800 MHz~2.7 GHz
 ここでPは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大出力電力定格であり、dはメートル(m)で表した推奨分離距離である。
 電磁界の現地調査a)によって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲b)における適合レベルよりも低いこと。
 次の記号が表示されている機器の近傍では、干渉が生じることがある。



備考1 80 MHzおよび800 MHzにおいては、高い周波数範囲を適用する。

備考2 これらの指針はすべての状況に対して適用するものではない。建築物・物・人からの吸収および反射は電磁波の伝搬に影響する。

a 例えば無線（携帯／コードレス）電話および陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM-FMラジオ放送およびTV放送のような固定送信機からの電界強度を、正確に論理的に予測をすることはできない。固定RF送信機による電磁環境を見積もるためには、電磁界の現地調査を考慮すること。シズン上腕式血圧計 CH-452が使用される場所の正確な電磁界強度が、適用されるRF適合性が上記のレベルを超過する場合、正常動作を検証するためにシズン上腕式血圧計 CH-452を監視すること。異常な作動が発見される場合、追加の手段、例えば、シズン上腕式血圧計 CH-452の向き又は場所を変えることが必要となることがある。

b 周波数範囲150 kHz～80 MHzで、電磁界強度は3 V/m未満であることが望ましい。

表4 ー 携帯形および移動形RF通信機器と
機器又はシズン上腕式血圧計 CH-452との間の推奨分離距離 ー

携帯形および移動形RF通信機器とシズン上腕式血圧計 CH-452との間の推奨分離距離				
シズン上腕式血圧計 CH-452は放射RF妨害が管理されている電磁環境内での使用を意図している。シズン上腕式血圧計 CH-452の顧客又は使用者は、通信機器の最大出力のもとづく次に推奨している携帯形および移動形RF通信機器（送信機）とシズン上腕式血圧計 CH-452との間の最小距離を、下記に推奨される通信機器の最大出力に従い維持することで、電磁干渉を避けるようにできる。				
送信機の 最大定格出力電力 (W)	送信機の周波数による分離距離(m)			
	150 kHz～80 MHz 3 Vrms 非適用	150 kHz～80 MHz 6 Vrms 非適用	80 MHz～800 MHz $d=1.2\sqrt{P}$	800 MHz～2.7 GHz $d=2.3\sqrt{P}$
0.01	非適用	非適用	0.12	0.23
0.1	非適用	非適用	0.38	0.73
1	非適用	非適用	1.2	2.3
10	非適用	非適用	3.8	7.3
100	非適用	非適用	12	23

上記以外の最大定格出力電力の送信機に関しては、メートル(m)で表した推奨分離距離dは、送信機の周波数に対応する方程式を用いて決定できる。ここでPは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力である。

備考1 80 MHzおよび800 MHzにおいては、高い周波数範囲を適用する。

備考2 これらの指針はすべての状況に対して適用するものではない。建築物・物・人からの吸収および反射は電磁波の伝搬に影響する。

表5 ー ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ ー
ー ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ ー

シズン上腕式血圧計 CH-452は次に指定した電磁環境内での使用を意図している。シズン上腕式血圧計 CH-452の顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。

無線通信機からの 近傍電磁界 IEC61000-4-3	試験周波数 (MHz)	周波数帯域 ^{a)} (MHz)	サービス ^{a)}	変調 ^{b)}	最大電力 (W)	距離 (m)	試験レベル (V/m)
	385	380-390	TETRA 400	パルス変調 ^{b)} 18 Hz	1.8	0.3	27
	450	430-470	GMRS 460 FRS 460	FM ^{c)} ±5 kHz偏差 1 kHz正弦波	2	0.3	28
	710, 745, 780	704-787	LTE Band 13,17	パルス変調 ^{b)} 217 Hz	0.2	0.3	9
	810, 870, 930	800-960	GSM 800/900 TETRA 800 IDEN 820 CDMA 850 LTE Band 5	パルス変調 ^{b)} 18 Hz	2	0.3	28
	1720, 1845, 1970	1700-1990	GSM 1800 CDMA 1900 GSM 1900 DECT LTE Band 1, 3, 4, 25 UMTS	パルス変調 ^{b)} 217 Hz	2	0.3	28
	2450	2400-2570	Bluetooth WLAN 802.11b/g/n RFID 2450 LTE Band 7	パルス変調 ^{b)} 217 Hz	2	0.3	28
	5240, 5500, 5785	5100-5800	WLAN 802.11a/n	パルス変調 ^{b)} 217 Hz	0.2	0.3	9

備考 イミュニティ試験レベルを達成するために必要な場合には、送信アンテナとシズン上腕式血圧計 CH-452との間の距離を1 mにしてもよい。1 mの試験距離はIEC61000-4-3で許容されている。

a) サービスによってはアップリンク周波数だけが含まれる。

b) 搬送波は、50% デューティサイクル矩形波信号を用いて変調しなければならない。

c) FM変調の代わりとして、18 Hzでの50%パルス変調を用いてもよい。これは実際の変調を表すわけではないが、最悪状態と考えられるためである。

故障かな？と思ったら

修理、サービスに出される前に、次の点をご確認ください。

こんなとき	確認するところ	直しかた
[測定／停止]スイッチを入れても何も表示しない	乾電池が消耗していませんか	新しい乾電池と交換してください
	乾電池の⊕⊖の向きが間違っていないですか	乾電池を正しい向きにしてください
測定できない	♥ マークが点灯しましたか	腕帯（カフ）を正しく巻いてください
	腕帯（カフ）を正しく巻いていますか	腕帯（カフ）を正しく巻いてください
	測定中は安静にしていたか	安静にしてもう一度測定してください
	脈の極端に弱い方、不整脈のある方は測定できない場合があります	

◆故障を発見した場合はただちに使用を中止し、分解せず、販売店または

シチズン・システムズ株式会社
お客様相談室

にお問い合わせください。

商品に関するご相談、お問い合わせは、
弊社 お客様相談室 でお受けいたします。

受付時間：10～17時
月～金（祝祭日、年末年始を除く）

0120-88-6295

通話料金は無料です。

E-mail: support@systems.citizen.co.jp
http://www.citizen-systems.co.jp

製品仕様

販 売 名	シチズン上腕式血圧計 CH-452
測 定 方 式	オシロメトリック法
表 示	デジタル表示方式
装 着 部	腕帯（カフ）
適 用 腕 周 範 囲	22.0～32.0cm
測 定 範 囲	圧力0～280mmHg、目量1mmHg、脈拍40～180拍/分
測 定 精 度	圧力：±3mmHg、脈拍：読み取り数値の±5%
臨床性能試験による 血圧測定の見誤差	聴診法との誤差の平均 ±5mmHg以内 誤差の標準偏差 8mmHg以内
加 圧	ポンプによる自動加圧
減 圧	微速排気弁方式
排 気	電磁弁による自動排気
定 格 お よ び 電 源	DC6V==（== 直流）、単3形乾電池（R6P、LR6）4本
電 池 使 用 回 数	アルカリ乾電池：約1000回 マンガン乾電池：約300回（1日1回測定、室温23℃、160mmHg加圧で測定の場合）
使 用 温 湿 度	10℃～40℃／相対湿度15%～85%RH
保 存 温 湿 度	-20℃～60℃／相対湿度10%～95%RH
使 用 気 圧 範 囲	700hPa～1060hPa
メ モ リ ー	90回分
電 撃 保 護	内部電源機器 ㊦（㊦：BF形装着部）
寸 法	約130（幅）×53（高さ）×118（奥行）mm
質 量	本体：約230g（電池含まず） 腕帯（カフ）：約130g
付 属 品	腕帯（カフ）一式、モニター用単3形乾電池 4本、取扱説明書（保証書付）、医療機器添付文書

※ 本製品、および取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処理してください。

※ 本製品はEMC規格IEC60601-1-2：2014に適合しています。 **EMC適合**

※ 本製品はJIS規格（JIS T 1115：2018）に適合しています。

※ 本製品は在宅での自己血圧測定に使用するものです。医療機関・公共の場所で使用しないでください。

※ 本製品は改良のため、予告なしに仕様変更する事があります。

☂ 本製品は湿気の多いところや水のかかるところで使用しないでください。

医療機器認証番号 224ADBZX00050000
（管理医療機器）

製造販売元

シチズン・システムズ株式会社

お知らせ

保証規定



つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。

- 誤ったご使用またはお取扱いによる故障または損傷。
 - 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
 - 火災、地震、水害、異常電圧、指定以外の電源およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書のお買い上げ日、販売店名などの記載に不備がある場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ご使用後の外表面のキズ、破損、外装部品、付属品／腕帯などの消耗品の交換。
- ※お買い上げの販売店にご持参いただく場合の諸費用や弊社にご送付いただく場合の送料等は、お客様の負担となります。
- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
 - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

CITIZEN

このたびは、シチズン上腕式血圧計をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。取扱説明書にもとづく適常のお取扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じた場合は、本保証書を現品に添えて、お買い上げの販売店または弊社までご持参ください。保証期間内に限り、無料にて修理・調整させていただきます。お客様にご記入いただいた本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

販 売 名 シチズン上腕式血圧計 CH-452

お 客 様 お 名 前	様	TEL	—	—
ご 住 所 〒				

※以下につきましては、必ず販売店にてご記入、ご捺印をお願いいたします。

お買い上げ日 年 月 日

販売店名及び住所

保証期間 ご購入日より1年間

製造販売元 シチズン・システムズ株式会社

〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12

検査証：本製品は弊社の定められた検査に合格しております。

2001

商品に関するご相談、お問い合わせは、
弊社お客様相談室でお受けいたします。

シチズン・システムズ株式会社
お客様相談室

受付時間：10～17時
月～金（祝祭日、年末年始を除く）

0120-88-6295

通話料金は無料です

E-mail: support@systems.citizen.co.jp

http://www.citizen-systems.co.jp

CITIZEN はシチズン時計株式会社の登録商標です。